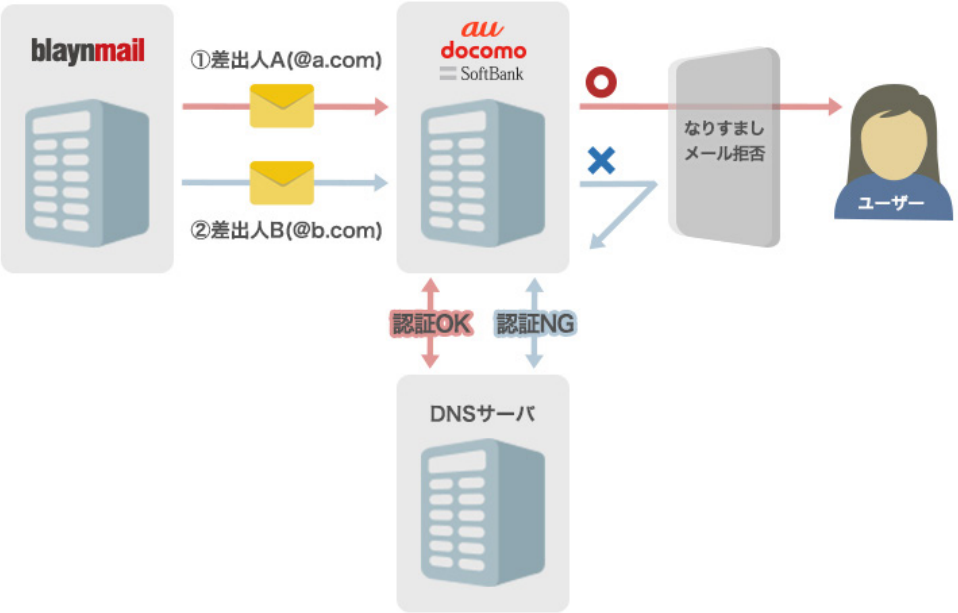
blaynmail

SPF レコードについて

Copyright © blayn All Rights Reserved.

SPF (TXT) レコードとは？

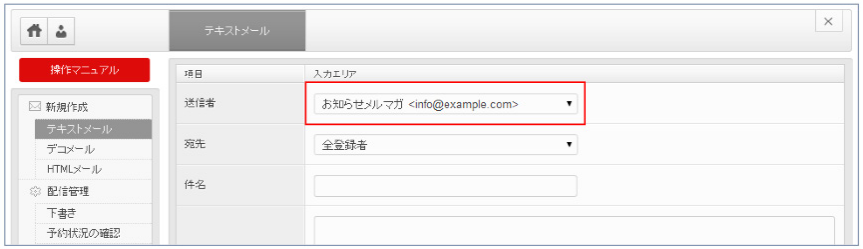
SPF（Sender Policy Framework）とは、メールが正しい発行元メールサーバから送信されたものであると証明する『送信ドメイン認証』という仕組みのことです。携帯キャリア（NTT docomo、au、Softbank）各社の「なりすましメールメール拒否」に対応するために有効なドメインの設定です。



Copyright © blayn All Rights Reserved.

例えば？

ブレインメールでは自由に送信者のメールアドレスを設定できます。ブレインメールで利用する「送信者」を【お知らせメルマガ <info@example.com> 】と 設定している場合、このままメールを配信してしまうと「なりすましメール」となることがあります。



それは【お知らせメルマガ <info@example.com> 】の "example.com" のサーバ から配信をしているわけではなく、ブレインメール "blayn.jp" のサーバ から配信をされているため、携帯キャリアからは「なりすましメール」では？と疑われてしまうのです。

このようなとき、携帯キャリアでは送信元のドメインが、どこから配信されているかを示している SPF (TXT) レコードを確認します。ここで、正しく示していれば「なりすましメール」と判断されることなく配信することができます。

参考
送信ドメイン認証（Sender ID ／ SPF）について | NTT docomo
https://www.nttdocomo.co.jp/service/communication/imode_mail/notice/sender_id/

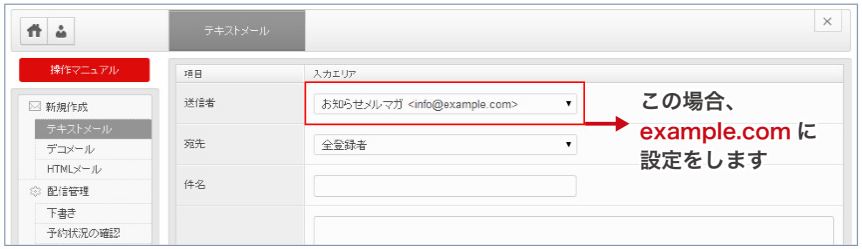
送信ドメイン認証 SPF レコードについて ｜ au
http://www.au.kddi.com/mobile/service/mail/attention/spf-record/

Copyright © blayn All Rights Reserved.

設定方法

①ドメインの確認

ブレインメールで使用している送信元アドレスのドメインに SPF（TXT）レコードを設定します。※メールアドレスの "@ より後ろ " の部分がドメインです。



②ドメインの設定

ドメインの設定は、ブレインメールの管理画面上では実施いただけません。ドメインを発行した、サービスでおこないます。（自社で発行している場合は、管理者さまにお尋ねください。）

SPF に記述する内容

"v=spf1 include:spf.bserver.jp ~all"

※既に SPF レコードを設定済みの方は、
include:spf.bserver.jp を追記してください。

お名前.com での設定方法

①お名前 .com のサイトへログイン

②メニュータブの「ドメイン設定」をクリック

③左メニューの【ネームサーバーの設定】グループの「DNS 関連機能の設定」をクリック

④【DNS レコード設定を利用する】の「設定する」ボタンをクリック①設定したいドメインを選択　※①で確認したドメイン（例：example.com）

⑤「入力画面へ進む」ボタンをクリック

⑥下記が表示されますので、【入力】項目にて「TYPE」は "TXT" を選択。「VALUE」は "v=spf1 include:spf.bserver.jp ~all" を入力して、追加をクリック

SPF の設定ができないドメイン

右記のドメインは、各 ISP が管理するドメインのため、SPF 設定ではできません。設定したい場合は、新しくドメインを取得いただく必要がございます。

@gmail.com　Google
@yahoo.co.jp / @ybb.ne.jp　Yahoo JAPAN
@.ocn.ne.jp**　NTT
@.so-net.ne.jp**　So-net
等のフリーメールアドレス

Copyright © blayn All Rights Reserved.